

第2回 奈良市音声館指定管理選定委員会会議録		
開催日時	令和7年1月17日（金）午前10時00分から正午まで	
開催場所	奈良市役所 北棟6階 601会議室	
出席者	委員	萩原委員長、風間委員、辻中委員、上南委員、池田委員
	事務局	谷田市民部長、森文化振興課長、荒益課長補佐、吉川課長補佐、徳山総務係長、瀬川係員
開催形態	公開	
議題	(1) 書類審査及び審議 (2) 面接審査及び審議	
決定事項	奈良町くりえいとを、奈良市音声館の指定管理者の候補者として選定した。	
添付資料	採点集計表	
議事の内容		
1. 書類審査		
奈良市音声館について書類審査を行った。		
(委員)	奈良町くりえいとは、他の施設で指定管理をされた経験があるのか。	
(事務局)	奈良町くりえいとは「公益社団法人奈良まちづくりセンター」「さんが俵座」「ワーズウィングス」3社による共同体になっており、「奈良町にぎわいの家」「奈良市ならまち格子の家」の運営管理をすでに行っている。	
(委員)	3団体がそれぞれ持っている特性・経験を活かし、ならまちの他の施設と連携しつつ、音声館としての特性特色を出してもらえたら良い。奈良市もサポートする必要があると思う。	
(委員)	指定管理期間5年となっているが、立ち上げの時が一番大変。立ち上がった後、限られた予算の中で各年目標を決めて奈良市と共同で進めていけたら良いと思う。様々な課題を抱えた施設という事もあるので、全てを解決しようと思わずにどれが優先なのか協議しながら進めていけたら良いのではないかと。限られた予算のなか、ボランティアを活用する等、工夫して事業計画にあるような事業を実現して欲しいと思う。	
(委員)	奈良市の方にも新しい音声館を作るという意欲を持って頂きたい。特にハード面について、いろんな課題を抱えている施設だと思うので、予算の制限もあるかと思うが様々なサポートと予算も含めて新しい音声館を作る事をお願いしたい。	
(委員)	これまで指定管理をされる場合、問題なく管理運営できる団体をさがして、そこへ委託する事が基本姿勢だったが、指定管理者を育てていく、一緒に高めていく姿勢が特に今後の指定管理者には必要だと思う。奈良市と一緒に音声館を中心に確認しながら歩いていく姿勢が奈良市の方に求められるかと思う。 団体を育てて、ならまちのまちづくりの中心となっていく、そういう人たちを育成する市の姿勢も求められる。	

２．審議

採点項目表の集計結果を基に審議を行い、奈良市音声館において選定の基準をすべて満たしていることを確認した。

３．候補者選定

奈良町くりえいとを、奈良市音声館の指定管理者の候補者として選定した。